

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	上野浮世絵行燈					所管	文化産業観光部 観光課
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]						
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要綱等なし			
	事業対象	上野恩賜公園及び公園内施設来訪者						
	事業目的	上野恩賜公園内の園路に浮世絵行燈を設置することにより、夜間の安全確保とともに当該地を訪れた観光客等を上野山下の街や商店街へ誘導する。						
	事業内容	上野地区の回遊性向上を図るため、上野恩賜公園内の園路に浮世絵行燈を設置。また、清水観音堂及び東京国立博物館等、歴史的建造物のライトアップを通年実施し、夜間の観光魅力をPRする。						
委託の有無	一部委託		委託内容	浮世絵行燈の設置及び撤去				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (30年度)	25年度	26年度	27年度
	活動指標	浮世絵行燈設置日数		日	120	147	132	121
		浮世絵行燈設置数		基	168	168	168	153
	成果指標							
	決算額 (単位：千円)					1,736	2,031	1,993
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)				1,704	2,550	2,807
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				1,699	1,991	1,957
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				38	40	37
		総経費				3,441	4,581	4,801
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0		
一般財源(区負担額)				3,441	4,581	4,801		
前回評価から改善した事項	チラシ印刷枚数を増やし、区内だけでなく江戸東京博物館や東京スカイツリーなど区外の文化・観光施設にも設置してもらい、本区への誘客を図った。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	上野公園から上野山下の街や商店街との回遊性を向上させるためには、有効である。					
	効率性	4	設置及び撤去作業委託の内容や方法を見直すことにより、経費削減に努め、効率的に実施している。					
	手段の適切性	3	浮世絵には、上野もしくは上野周辺地域を題材としたものも多く、上野での実施は妥当である。					
	目的達成度	3	上野公園内の工事等で設置日数が減ったものの概ね達成されている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
設置場所の変更をするなど、工夫を重ね、今後さらなる上野地区の回遊性の向上を図る。						維持		